

都市再生整備計画 フォローアップ報告書
徳島駅南北地区

平成23年1月

徳島県徳島市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	中心商店街への来街者数(平日)	人/日	14,500	15,000	8,900	確定 見込み ●	△	あり なし ●	9,257	H21年10月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	依然として減少傾向にあるものの、対前年度比の減少幅が縮小している。
指標2	中心商店街への来街者数(休日)	人/日	18,373	19,200	8,300	確定 見込み ●	△	あり なし ●	9,030	H21年10月	△	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	依然として減少傾向にあるものの、対前年度比の減少幅が縮小している。
指標3	阿波おどり会館入場者数	人/年	544,770	572,000	587,000	確定 見込み ●	○	あり なし	606,784	H22年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	さだまさしさん原作、映画『眉山』の効果が引き続き発揮され、観光客増加を牽引している。
指標4	眉山ロープウェイ利用者数	人/年	98,518	108,400	211,000	確定 見込み ●	○	あり なし	194,478	H22年4月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	さだまさしさん原作、映画『眉山』の効果が引き続き発揮され、観光客増加を牽引している。
指標5	空き店舗	件	47	40	66	確定 見込み ●	×	あり なし ●	64	H22年8月	×	中心市街地の魅力が低下しているため。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	消費行動パターンが郊外にシフトしているが、継続して空き店舗対策事業を実施し改善を図る。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	ひょうたん島PR船延べ参加者数	人/年	13,580	/	37,000	確定 見込み ●	/	/	39,855	H22年4月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	対前年度比において増加傾向が続いており、川を生かした街づくりが評価されている。
その他の数値指標2	シビックセンター(ホール)利用件数	件/年	310	/	495	確定 見込み ●	/	/	455	H22年4月	/	評価値の見込み推計が甘かった。 <input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	ホールに限っては増加傾向にあるものの、シビックセンター全体の利用件数は中心市街地の衰退に連動して減少傾向にある。
その他の数値指標3						確定 見込み						<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

2. 今後のまちづくり方策の検証

様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
<ul style="list-style-type: none"> 成果を持続させるために行う方策 	観光客増加の持続	普段の生活の中で見過ごされている徳島市の景観や伝統文化を「とくしま市民遺産」として一般公募した。	239件にも及び応募があり、ユニークさ、話題性、発展性、地域の想い等の視点から審査を行い、最終的に45の市民遺産を選定。	今回選ばれた市民遺産を、市民のみならず観光客にもPRすることで、年間を通じた観光客の受け入れ環境を整備する。
改善策 <ul style="list-style-type: none"> まちづくりの目標を達成するための改善策 残された課題・新たな課題への対応策 その他 必要な改善策 	中心商店街への来街者数の増加と空き店舗数の減少	徳島駅を発着としている徳島市営バス他について、市内・市外を問わず、一乗車100円で利用できる社会実験を実施。郊外のショッピングセンターにはない個性的な店や、美味しい料理店、またLEDに彩られた新町川水際公園周辺の景観など、「まち」の魅力を再認識してもらう。	社会実験的に行った結果、予想を上回る利用者があったため、低迷している中心市街地の活性化に寄与した。	
	街のグランドデザインの調和及びLEDを活かしたソフト事業の推進	芸術文化と最新のLED技術が出会う芸術祭として、「LEDアートフェスティバル2010」を開催し、LEDの新たな魅力を発信することができた。	27の作品が展示された(4人のアーティスト、学生部門、一般部門)、9日間で約20万人(目標10万人)の参加者があった。	来年度も、イベントの規模は異なるが引き続きLEDを活用したイベントの開催を予定している。
	新町西地区市街地再開発事業の推進	再開発予定地区において地元協議会(ゴレッチョ新町西創造会議)が組織され、NPO法人(TOMネット)と共に再開発計画の見直しを行っている。	新町西地区の権利者を対象に勉強会等を開催し、事業費の圧縮、施設内容の見直しを含め事業計画案を見直しを図った。	今年度の予定として、一般市民を対象にワークショップを開催し、見直し中の再開発計画案の参考資料に活用する予定。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
徳島市立図書館の移転・拡充	図書館を徳島駅前の商業ビルに移転・拡充する。延床面積において約3倍、蔵書数は約2倍へと拡充予定。併せて、利用者相互の交流を促進するため「子育てスペース」を設ける。	H23年度中	図書館とシビックセンターを一体的整備することで、生涯学習、文化活動、コミュニティ活動の促進の場として機能することが期待されている。同時に、低迷する中心市街地のまちの魅力を高めることも望まれる。
シビックセンターの再整備	舞台、客席等を備えた多目的ホールを整備すると共に、同フロアに活動室、音楽室を移設することでフロア全体で1つのテーマに沿ったイベント、講演会を開催できるように整備。	H23年度中	リニューアルするシビックセンターについては、ミニコンサートの開催や多目的ホールを活用した新たなイベントが期待されると同時に、図書館機能と連携した新たなサービス提供が課題となっている。